

## 乾徳山周回

山行日：2023.11.5      参加者：8名（2名体験山行者）      天候：晴れ  
コース：海老名/6:15 → 徳沢駐車場/8:17 → 登山口/8:30 → 道満山/9:40 → 大平ルート  
合流/10:50 → 月見岩/11:40(ランチタイム) → 乾徳山/13:40 → 月見岩/15:00  
→ 高ヶ原ヒュッテ/15:25 → 林道登山口/16:40 → 徳沢駐車場/17:00

当初予定していた大平高原コースは6月の土砂崩れで林道は一般車両は通行止めと判明し、徳沢登山口スタートとした事で歩行時間が2時間ほど多くなってしまい、日暮れ前に下山することが最重要になった。

徳和峠へはゲートで通行不可

すぐ先の登山道から道満尾根に、すぐに岩ゴロの急登は始まる



この急登尾根を、日暮れが迫っている時間に無事降りきれぬか心配になってきた      道満山で一息つく



今が広葉の真っ盛りの登山道

順調に高度を稼いで行く



道満尾根を登り切り大平高原コースに合流



登りきると緩やかな尾根道を月見岩へ



岩ゴロ帯の扇平へ



いよいよ最初の岩場で小手慣らし



さらに岩ゴロ尾根を登って行く



月見岩でランチタイム



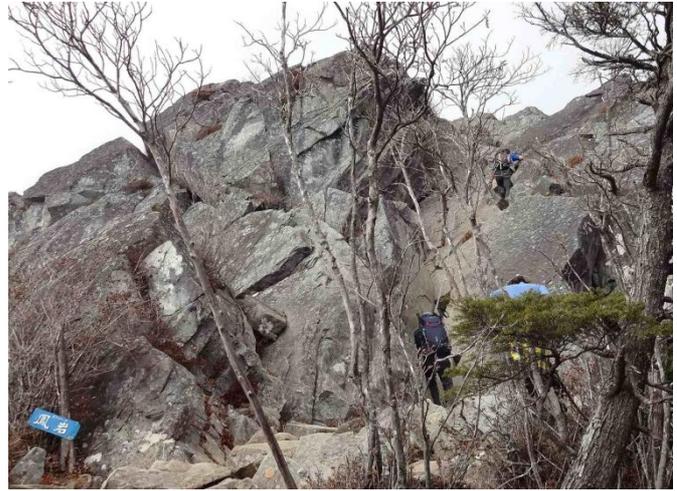
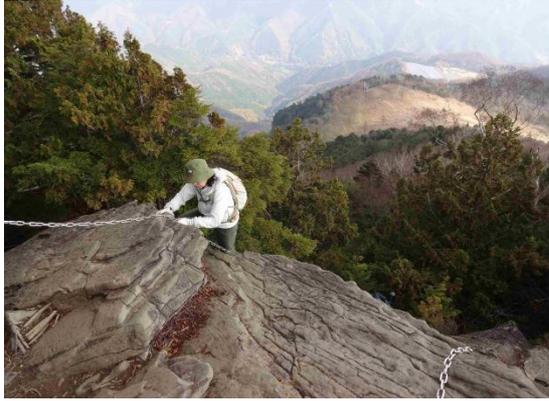
カミソリ岩から下界を覗いて



さらに次々と



山頂直下の鳳岩は巻き道も用意してある



登り切った狭い山頂

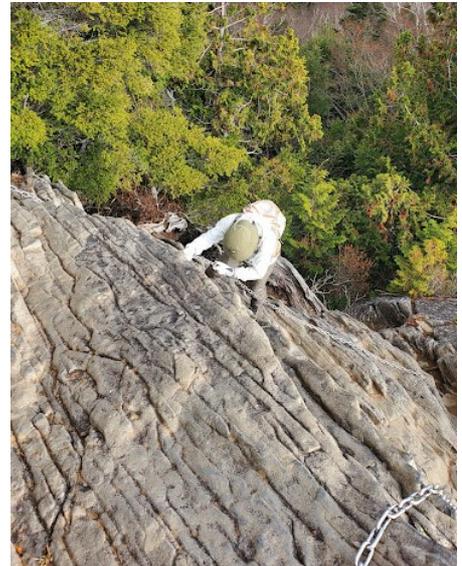
大平高原コースは通行止にて休日でもハイカーは少なく貸し切りの山頂



期待していたロケーションは雲がかかっており残念



しばし休んだら  
水ノタルへは  
行かずに  
月見岩～国師ヶ原  
～林道登山口  
コースで下山開始



カミソリ岩を通過して一息つく



道満尾根下山中に陽が暗くなるリスクを避けて、より安全な国師ヶ原からのコースを降る



草原帯を降る

以前ここに山小屋があったが、今は日本で一番綺麗な避難小屋として知られている



避難小屋をバックに乾徳山

名残惜しい乾徳山 しかし陽がだいぶ傾いてきた



高原ヒュッテ 15:25

17時には完全に陽が暮れる、心を鬼にして安全を確認しながら林道へ急ぎ足

何とか無事全員林道登山口へ 16:40 降り立つ

計画時刻通りに暗くなった駐車場に 17 時到着した

